

## 指導の手引き 注意

注1: この手引は、教師が児童の前で発音してみせることを想定した、教師のための練習用です。児童に対してここに書かれたコツを全て説明する必要はありません。児童には、できるだけたくさん聞かせ、言わせることが大切です。

注2: 音節がひとつの語は、アクセントについて触れていません。

注3: この手引きでは apple や jam や cat などの a は「エァ」と発音するように書いていますが、hair (ヘア 髪の毛) のように「エ」と「ァ」を続けて発音するのではなく、「エ」を発音する口の形で「ァ」と言うと近い音になります。